



令和5年9月1日

通巻233号

発行

東京鋳螺協同組合

東京都墨田区押上1-32-12

TEL. 03(3613)4141

『夢の国のねじ』

撮影場所

東京ディズニーランド
ガジェットのゴーコースター内の給水機
(水飲み場)

撮影日

2022年3月12日

撮影者

城南支部
大栄工業株式会社 大西範彦 氏



目次

巻頭言	副理事長 石川隆一	2
日本ねじ商連 第四十八期通常総会報告		2
第4回理事会議事録		4
支部だより		6
東鋳協懇親行会	昌栄支部 杉山真一	6
台京鋳螺会例会	台京支部 小池昌彦	7
千神螺支部例会「納涼会」	千神螺支部 遠藤達夫	7
墨田・港支部合同例会ご報告	港支部 野口俊家	8
委員会だより		9
流通経営委員会	流通経営委員長 金枝総吉	9
福利厚生委員会	福利厚生委員長 齋藤隆司	10
昌栄青和会・泰鋳会だより		10
泰鋳会会計幹事	(株)松倉製作所 松倉雄一	12
新社長紹介		12
昌栄支部 有限会社小谷商店	代表取締役 小谷彰宏氏	13
城南支部 株式会社北村ポールト	代表取締役社長 北村岳氏	13
私の逸品		13
情報室	広報委員 大栄工業株式会社 大西範彦	14
組合員だより	広報委員 双信工業株式会社 水田三喜男	15
計報		16
東鋳ゴルフ会		16
組合の会議から		16
表紙のことば		16
城南支部 大栄工業株式会社	大西範彦	16

巻頭言

副理事長 石川 隆 一



巻頭言の話題として何がふさわしいかと考えたところ、やはり国内で一番の明るい話題を取り上げるべきとして大谷翔平選手をチョイスした。

高校野球では二刀流は珍しくもなく、プロにおいてもピッチャーがバッティングを得意とする選手はいたが、プロ野球では二刀流を掲げた選手は初めてであったと思われる。あの当時に監督、コーチ陣も二刀流を賛成はされなかったと思う。だからこそ日本ハムに入団し栗山監督との出会いは、その後の彼の人生に大きな影響を与えた意義深いものであっただろう。それだけでなく、おそらく野球界における重要な瞬間の一つであったと思う。監督は彼のその才能と能力を認め、日本国内での活躍を経てMLBのロサンゼルス・エンゼルスに入団を許した。彼はその恩に応えるかのようにWBCでは決勝戦の前にチームを鼓舞していたのである。それが「今日1日だけはやっぱり憧れてしまったら超えられない。僕らは、きょう超えるために、トップになるために来たので、きょう1日だけは彼らへの憧れを捨てて勝つことだけ考えていきますましよう。」という名言である。そして優勝をして監督に恩返しをしたのである。そして優勝後3年先を想って「もっともっとすばらしい選手になれるように頑張っていきたい。」と括った。

ご存じの通り彼は速球と変化球を使いこなす優れた投手であり、またパワフルなスイングと確かな打撃センスを持つ稀な選手であり、そのプレースタイルは彼の偉大さを際立たせている。2021年には46本塁打と防御率2.91を達成するなど、ホームラン王と最優秀防御率の二冠を獲得したが、今年は50本を超す勢いでホームランを量産している。

ただ彼は野球における偉大な記録だけが評価の対象ではなく、彼の

存在は異なる国や文化の人々にも感銘を与えていると言われている。彼はプロフェッショナルとしての態度やグラウンドに落ちているごみを拾うなどの謙虚さでも称賛されている。彼は苦勞を重ねながらも、常にチームメイトやファンとの協力を大切にし、プレーに全力を注いでいる。彼の人柄や姿勢は、彼の偉大さを裏付ける要素のひとつである。そして我々が最も誇れる日本人のひとつである。

日本ねじ商連

第四十八期通常総会報告

去る七月十四日、大鉄協の担当により日本ねじ商連第四十八期通常総会を開催しました。(参加人数…4組合員+事務局合計22名)。

新会長には東鉄協の馬場美由紀氏(株馬場)が就任されました。

馬場氏は就任挨拶の中で「刻々と変わる社会情勢を前に、新たに取入れていくべきところは取り入れ、情報交換を通じて会社と業界を元気にできるような運営を心掛けたい。ねじ商連、ねじ業界、ひいては日本が明るい未来になるようご支援ご協力をお願いしたい。」と抱負を述べられました。

なお、次回(第五十期)全国総会の担当は神鉄協に決定しました。

◆開催日 令和五年七月十四日(金)

◆場所 ANAクラウンプラザホテル大阪

◆議案

- 一号議案 令和四年度 事業報告承認の件
- 二号議案 令和四年度 決算報告承認の件
- 三号議案 令和四年度 剰余金処分案承認の件
- 四号議案 令和五年度 事業計画案承認の件
- 五号議案 令和五年度 収支予算案承認の件
- 六号議案 令和五年度 経費の賦課金額及びその徴収方法決定の件
- 七号議案 役員報酬決定の件
- 八号議案 任期満了に伴う理事・監事改選の件
- 九号議案 第五十期通常総会開催担当組合決定の件



集合写真



退任される 藤田守彦会長



新会長 馬場美由紀氏

第4回 理事会議事録

今西総務委員長が開会を宣し、石川副理事長開会の辞の後、新保理事長が議長席に着き議案の審議に入った。

◆開催日 令和五年七月五日(水)

◆場所 東鉄会館三階

◆議案

1号議案 令和5年度 組合運営に関する件

今西総務委員長より以下3項目の説明があり原案通り可決決定した。

(1) 城南支部の谷支部長の退任に伴う財務委員長の選任

小口正喜氏(現副理事長、前財務委員長)

(2) 第64回通常総会(城南支部担当)

日程および開催場所を選定中

(3) 理事会のオンライン併用開催

本日以降の理事会は併用開催とする

2号議案 「社員数調査」実施の件

今西総務委員長より「社員数調査」の実施と、その結果を翌年の賦課金に反映させる旨の説明があり、原案通りで可決決定した。

3号議案 委員会事業検討の件

1. 広報委員会

(1) 「東鉄」第233号発行の件

尾方広報委員長より「東鉄」233号発行についての説明があり、原案通りで可決決定した。

2. 流通経営委員会

金枝流通経営委員長より以下4項目の説明があり、原案通りで可決決定した。

(1) 関東鉄螺釘工業協同組合、東部ファスナー協同組合、共催のインボイスセミナー開催の件

・開催日 令和五年七月二〇日(木)

・場所 東部ファスナー協同組合会館

(2) 第2回セミナー開催の件

・開催日 令和五年七月二〇日(木)

・場所 東部ファスナー協同組合会館

・開催日 令和五年七月二〇日(木)

(2) 第2回セミナー開催の件

・開催日 令和五年十一月一日(水)

・場所 東鉄会館三階

(3) 東部ファスナー協同組合との「ねじ流通懇談会」開催の件

・開催日 令和五年一〇月一二日(木)

・場所 第一ホテル両国

(4) 第46回ねじ流通商社経営実態調査(日本ねじ商連共催)実施の件

の件

4号議案 日本ねじ商業協同組合連合会 理事・委員推選の件

今西総務委員長より日本ねじ商連の役員改選に際し、東鉄協から以下

の通り推選する旨の説明があり、原案通りで可決決定した。

●ねじ商連役員

副会長 新保理事長

常任理事 石川副理事長、竹内副理事長

会計理事 小口副理事長

理事 常任理事

●委員会

ねじの日委員会 新保理事長

ねじ流通委員会 金枝流通経営委員長

広報委員会 尾方広報委員長

規格委員会 小杉規格委員長

5号議案 組合脱退者への出資金返還時期について

今西総務委員長より、(有)谷工業所と(有)イナダ製作への出資金返還時期について、それぞれ特例を適用する旨の説明があり、原案通りで承認された。

以上で議事を終了し竹内副理事長の閉会の辞をもって閉会した。



理事会の様子



石川副理事長



竹内副理事長



新保理事長

支部だより

昌栄支部だより(東浜協懇親行会)

昌栄支部
 杉山真一

7月5日土曜日11時30分、東京駅に集合。懇親旅行会開催地の熱海へは13時30分頃の新幹線を予約済、とあれば昌栄支部恒例「エネルギー充填タイム」から旅の幕開けです。梅雨の蒸し暑さをのり切る為に、しっかり食べて、しっかり飲んで、しっかり予算オーバーで……何はともあれ充填完了、一行は熱海 新かどやさんへ向かうのでした。

今回の旅行会は昌栄支部二世会、昌栄青和会から私を含め3名参加、合計8名の参加となりました。部屋は8名同室「特別室 光」。オーシャンビューのメゾネットタイプ! 露天風呂付きの広いバルコニー! そしてプール付き! 広々としたリビングスペースのとても素敵な部屋をご用意して頂きました。新かどやさん名物の「天空の露天風呂」やバルコニーの露天風呂を楽しんだり、エネルギーの追加充填も怠らず。各々、リラックスした時間を過ごし、懇親会の時間を迎えました。

懇親会は斎藤福利厚生委員長(有斎藤鉄螺)が司会を務め、新保理事長(株シンボ)のご挨拶、今西顧問(株イマニシ)の乾杯のご発声です。普段はお会いする機会が少ない他の支部の方々とお話をさせていただき、おいしいお料理の数々に舌鼓。楽しい時間とお酒が進むのは早いもので、あっという間に深澤相談役(株フカサワ)の中締めのお時間となり、旅館内「クラブ光琳」での2次会へと移りました。

2次会は長谷川福利厚生副委員長(株ハセガワ)の司会進行、懇親会の勢いにカラオケも合わさり、楽しい時間はまだまだ続く。各々、3次会があったり、なかつたりで夜は更けていくのでした。

6日曜日、前日の楽しい時間を飛ばし過ぎたのかエンスト気味。前日にあれだけ美味しかったビールより、今日はお水がおいしい。いつもなら美味しい熱海名産、干物の朝食もほとんど目で楽しむ事に

(せっかくのお料理を残してしまい、申し訳ございません。汗)。チェックアウトの時間までにシャワーを浴びて部屋のバルコニーで自分自身を天日干し、ラウンジで美味しいアイスコーヒーを頂いて、旅館を後にしました。

熱海駅で新幹線を待つ一行はお土産選び。近年、熱海のお土産で人気の「熱海プリン」は朝から並びの列がちらほらと。ご家族から「熱海プリン」の要望を受けていた方もおりましたが、オンラインショップで購入出来る事実が発覚! 名産の干物を手直し、早々に涼を求めて駅構内に吸い込まれる一行。そのまま東京へ戻り、我々の旅行会は幕を閉じました。

コロナ禍も落ち着きをみせて、世の中も平常運転に近づき、マスクをする機会もだいぶ少なくなってきた今日この頃。東浜協、昌栄支部及び昌栄青和会の活動も従来通りに戻り始め、今回の懇親旅行会に参加できた事を嬉しく思う帰路でした。

最後になりますが、企画していただいた福利厚生委員会、事務局、旅行会にご参加された皆様、そして会場の新かどやさん、楽しい旅行会がありました。以上、楽しみ過ぎて二日酔い&蒸し暑さにやられ帰宅後すぐダウン、気がつくとも月曜日だった人の昌栄支部だよりでした。



◆昌栄支部 参加者
 (新かどや 特別室 光
 バルコニーにて)

●前列右より
 山田茂始 (株サンユーネジ)
 今西浩一 (株イマニシ)
 篠田善明 (有日進鉄螺)

●後列右より
 丸岡誉俊 (松本鉄螺)
 清水雄一 (東京リベット(有))
 平渡芳嗣 (株平渡商店)
 杉山真一 (株杉山商店)
 今西崇之 (有今西工業所)

台京鉾螺会例会

— 台京支部 —

（株）小池製作所 小池昌彦

5月17日に台京の支部会を開催しました。場所は上野の豆腐料理の梅の花です。

今回は10名の参加で最近では一番多いです。新任の竹内支部長の挨拶が始まり、和気あいあいに語り合いました。

今回は北沢さんと吉川さんが数年ぶりの参加で、何より毛利さんが出席していただけたのが嬉しいことです。95歳になられましたがお元気で相変わらずビールを飲まれました。

組合の熱海旅行にも竹内さんを始め八名の参加になり楽しみみです。



千神螺支部例会「納涼会」

— 千神螺支部 —

遠藤精螺工業(株) 遠藤達夫

長引く「コロナ感染」も収束に向かい（今月に入って少し増えてきた）今日は、外神田にある、創業120年：うなぎの老舗「久保田」で、土用丑の日を前に、千神螺支部の納涼会が開かれた。阿部支部長以下9名が出席した。昨年暮れから、忘年会・新年会と続いたが、久しぶりに会った皆さんも元氣そうだ。

今日は暑い夏に備えて鰻を食べ、やはり3年ぶりの「千神螺支部の旅行会」の打ち合わせをする。阿部支部長の挨拶の後、ビールで乾杯してから、各委員会の報告をする。美味しい食事を頂き、お酒も程よく飲んでから、旅行会社「旅の魔法使い」の高橋さんから、旅行の目的（蟹と海の幸を食べる）と、行き先（北陸）が紹介される。北陸新幹線に乗る案と、小松空港へ飛行機で行く案が提示されたが、新幹線で景色を眺めながら行き、「蟹・美味しい魚」を食べる事に決まった。観光地は若狭方面と決めて、詳細は高橋さんにお任せで、旅行会の打ち合わせは終了となる。その間にも、鰻の肝焼き・焼き鳥・鰻の白焼き等が運ばれ食べていく。支部の皆さんは好みのお酒を飲み、四方山話も盛り上がり、楽しい時間が過ぎていった。午後8時半、締め挨拶の後「うなぎ」をお土産に、旅行会を思いながら、家路についた。



『墨田・港支部合同例会ご報告』

— 港支部 —
 榎ユタカ産業 野 口 俊 家

去る六月八日、墨田支部と港支部の合同例会が開催されました。午後六時半に芝浦の屋形船『辰金』待合所に集合し、その後芝浦棧橋から屋形船に乗りこみ合同例会がはじまりました。天ぷら中心でボリユームたっぷりのお食事をいただきながら、東京の夜景を見上げつつ、久しぶりの両支部の交流をはかるという企画です。参加者は両支部合わせて二十人程で、参加者の年齢は老いも若きも混じり、旧知の方々もいて、和気藹々の合同例会になりました。まず初めに墨田の松島さんが司会者として紹介され、その明るく軽妙な進行のもと、半澤、宇都宮両支部長が軽快な中にも神妙にご挨拶され、次に墨田は岩楯さんが、港は野口が各々参加者のご紹介をしました。乾杯は墨田の洞下さんに景気よく音頭を取っていただき宴席が始まりました。船も小揺れに揺れつつのお台場までの行程ですが、あちらこちらのテーブルで杯を重ねる度に笑いがあふれ出し、お台場に到着する頃にはすっかり打ち解けた雰囲気になりました。

お台場までの道中で発会一段落後、改めて参加者全員が自己紹介と近況報告をしました。各自の会社のご様子、ご自分の話題等、皆さん個性的なご挨拶をされましたが、これが合同例会の醍醐味です。特に半澤さんと馬場さんは両支部参加者中の大先輩ですが、ご挨拶はもとより、終始あちこちのテーブルにお出ましいただき、話題の中心となつて場を盛り上げていただけました。両先輩ありがとうございました。又墨田支部お手配のお姉さん方も足元が不安定な中、頑張つて皆さんの接待に励んでおられました。

その後屋形船はお台場付近で停泊し梅雨空ではありましたが、東京の夜景を下から見上げながらひとときの寛ぎを演出していただきました。中締めは港の馬場元理事長にご挨拶をいただき三三七拍子で締めとなり、一路芝浦棧橋への帰路となりました。

余談ですが実は報告者の私は大の船酔いで、乗船まもなく船酔いが始まってしまい、実は終始真つ青な顔で周囲の方々にご心配をお掛け

してしまいました。従つて前述のご報告も何とか記憶に残そうと必死で宙を睨みながら吐き気をこらえて目に焼き付けましたが、元よりうわの空で、詳細についてはよく覚えておらず、下船後何とか気分が収まった後に二人二次会のお相手矢口さんに伺った話からの引用もあります。ご報告と共に周囲の方々にご心配をお掛けしてしまい、お詫び申し上げます。

合同例会は九年に一度の各支部様との出会いです。会を重ねる度、若い世代の方々に出会う事ができ、又同世代の方々の老いに直面したり、諸先輩のお元氣な姿に励まされたりと、本当に良い企画だと一人で納得しています。最後に会の開催に奔走いただきました両支部の役員の皆様改めて御礼申し上げます。



流通経営委員会

委員会だより

流通経営委員会セミナー報告

流通経営委員長 (株) 銆定本店 金枝 総吉



7月5日18時半より愛知淑徳大学ビジネス学部教授真田幸光氏をお招きし、第一回流通経営委員会セミナーを開催し、「ロシア・ウクライナ紛争による日本経済への影響」をテーマに講演をしていただきました。2022年2月に始まったロシア・ウクライナ紛争により原材料やエネルギー価格の高騰など我々の業界においても大きな影響を与えています。

人類が活動を行う中で不可欠な食糧・原材料・エネルギー・物流といった実体経済においては中露等東側による覇権国家が大きな影響力を持ち、たいして金融経済に対しては米英等西側による民主主義、資本主義国家が大きな影響力を持っています。これによる新しい東西冷戦構造に加え、現在ではインド、トルコ、南アフリカ等グローバルサウスの影響力も大きくなり世界情勢はより複雑さを増しています。このような状況の中、日本・世界におけ



講演する真田氏



セミナー会場の様子

る経済情勢、円安、株高、資源高が進行する裏で何が起きているか等わかりやすく講義をしていただきました。

また紛争によりウクライナの資源の流通が制限される中、世界ではインフレが進行しています。しかしこれは投機が主な要因であり、人類が活動をおこなう上で、必要不可欠な実体経済に対する投機は制限するべきであり、実需原則が大事とのことでした。我々の業界においても原材料など投機により実需以上に価格が大きく変動します。真田氏によると実需原則の提言を世界に発信するには日本こそが適任であるとのことでした。我が国のその役割に期待していきたいと思っております。

福利厚生委員会

人と時間(とき)をつなぐ懇親旅行会

福利厚生委員長 (有)齋藤銚螺 齋藤 隆 司



7月8日～9日の1泊2日で【熱海温泉 熱海の癒 新かどや】にて、東京銚螺協同組合5年ぶりの懇親旅行会が開催されました。宿泊先の新かどや様では、多くの部屋に客室露天風呂も備えており部屋の露天風呂や内風呂など各自楽しんで頂き、フライングのガソリン(ビール)を補給して頂いたのち、浴衣に着替え大宴会場へ集まって頂きました。

30名以上の宴会はコロナ禍においては熱海旅館組合でも2022年までは遠慮いただくなどの措置を取っている旅館も多かったようなので、組合員総勢45名にて、楽しく・熱く・笑顔の絶えない大宴会だったと感じております。

2次会のカラオケまで1人も欠けることなく大盛り上がりの熱い熱い1日でした。

この企画を開催できたことは福利厚生委員長として非常に貴重な体験になりました。(東京銚螺協同組合事務局の面木さんには全ての段取りをつけて頂き本当に感謝しております。ありがとうございます。)

大宴会では各支部ごとに固まった席割りだったのですが、宴会中盤からは各支部入り乱れてお酒を酌み交わす光景は壮観の一言でございました。

幹事のわたくしもついつい飲みすぎてしまった事を反省しております。

東京銚螺協同組合の懇親会は会社を継いだ3代目の自分にとって、『父親のエピソードや父親の思い出に触れられるかけがえのない

場所』と感じた次第です。

なかなか父親当人から色々なネジ屋の仲間との交流の話やバカ話を聞くことはできず、今回自分が懇親旅行会で一献を交わした先輩方から、『お前の親父は実はな……』と新たな一面・エピソードを聞くことで父親に触れられた気がしました。

自分の知らないところで父親が仲間と紡いできた関係・思い出に触れられただけでも、本当に貴重な空間・貴重な場だったなと感謝しております。

これからも時代はめまぐるしく変われどすべての会社が、人を紡ぎ、時を紡ぎ、時代を紡いでいけることと思います。

東京銚螺協同組合に属する皆様とのご縁や関係性を末永く紡いでいけるような集まり・会合を続けていけるよう福利厚生委員としても精進していければと深く思った2日間ございました。

今回の懇親旅行会2日間ご参加頂きました組合員の皆様ありがとうございます。ありがとうございました。

今年にはボーリング大会・劇団四季など企画は目白押しですので奮ってご参加のほどよろしくお願いいたします。



● 支部対抗ボウリング大会

開催日 10月28日(土) 午後4時30分より

※受付開始は午後4時

場所 品川プリンスホテル「ボウリングセンター」

港区高輪4-10-30

品川プリンスホテルアネックスタワー1階又は2階

(J.R品川駅徒歩2分)

人数 各支部(1レーン) 4名(組合員又はその社員)

会費 1名 6千円(支部へご請求)

※お手伝いのみの委員は会費無料です

ルール 2ゲームの合計点数で支部、個人の順位を決定

① 女性・1ゲーム30ピン加算

② 競技日に満60歳以上の男性・1ゲーム15ピン加算

出場者 各支部委員より10月6日までに事務局に報告

※各支部の委員の方に出場者の報告を依頼してあります

懇親会 品川大飯店 午後6時より

※懇親会のみ出席者は実費負担あり



● 劇団四季ミュージカル

「アラジン」の鑑賞(S席鑑賞券)

実施日 11月18日(土)、13時より開演の部

会場 電通四季劇場「海」(港区東新橋1-8-2)

会費 1名 7千円

定員 100名(1社2名)

案内 8月中旬予定

メ 9月中旬予定

※ご案内までもうしばらくお待ちください



早めの予約が、感動への近道!

昌栄青和会・泰浜会だより

泰浜会会計幹事 松倉製作所 松倉 雄一



本年度の会計幹事を務めてさせて頂きま
す墨田支部 (株)松倉製作所 松倉と申しま
す。どうぞよろしくお願い致します。
新型コロナウイルスによる影響により泰
浜会の中でも長らく交流が出来ない期間が
続きました。

去年、「さいかい」をテーマによりやく泰浜会の中での交流が出来
るようになり、三年間見られなかった光景が見れるようになってき
ました。

今年「継住開来」をテーマにより広く多くの交流が出来るよう
な年を目指して運営致します。

来年度には NOST が開催出来る事になり大変喜ばしく思います。
泰浜会に入会し会社を継ぐ方、継いだ方と交流出来て大変勉強に
なり、自分自身勇気づけられました。

そして私が泰浜会に入会した年に NOST が開催され他にも会が
あり交流することで色々学び楽しむ事が出来ました。

その後ありがたい事に泰浜会にも新規会員が入会していただけま
した。

NOST を経験していない会員も増えてきましたので、その先駆
けとして同じく東京エリアの昌栄青和会様との合同例会を五月十二
日に行いました。

一人ずつ自己紹介をしてから合同例会はスタートし、楽しく交流
を深める事が出来ました。

今後、さらなる親睦を深める機会を増やしていければと考えてお
りますので、今後とも皆様の支援とご協力を賜りたく、よろしくお
願い致します。



新社長紹介

◇昌栄支部

有限会社小谷商店

代表取締役 小谷 彰 宏 氏



令和5年1月より有限会社小谷商店の社長に就任致しました小谷彰宏と申します。

弊社は昭和27年に私の祖父が真鍮の切削木ネジ問屋として創業致しました。現在は木ネジの取扱いは僅かで規格品のボルトや受注生産品を主力に販売しています。長い間後継者問題を抱えていましたが70年続いてきた屋号ならいつそのこと100年企業を目指してみようと思いを継ぎました。

私は現在も元来当社の生産工場部門でありました株式会社東京螺旋鋳で社長職を務めています。製造メーカーは保有する設備によって製造出来る物と出来ない物が決まってしまう。販売会社は多様な物が商材と成り得るので製造メーカーとは別の可能性に魅力を感じています。

気が付けば体力で勝負出来る年齢ではなくなっていました。時代と共に変化することを恐れず100年企業を目指していきたいと思っております。

◇城南支部

株式会社北村ポールト

代表取締役社長 北村 岳 氏



令和五年七月より前代表取締役社長 北村修の後任として代表取締役社長に就任致しました北村岳と申します。

弊社は、祖父であります北村金一が昭和三十七年に設立し私で三代目になります。

私は平成二十二年に入社し、十三年間営業をして参りました。まだまだ若輩で経験も不足しているため、まずは社業に専念し精進していきたいと思えます。

入社以来、世の中が大きく変化し、東日本大震災、新型コロナウィルス感染拡大、ウクライナ戦争と様々なことが起こりました。

最近では、物価高、急速な円安、光熱費の高騰など私たちの生活や仕事でも苦しい状況が続いております。

このような変化の激しい時代の中で、会社を継承することは重責ではありますが、社業の発展のため努力して参りたいと思えます。

組合活動も泰鋳会以外全く経験をしておりませんので、諸先輩方のご指導、ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

私の逸品

音楽CDアルバム

【MAKING THE ROAD】

城南支部 大栄工業(株) 大西 範彦

昨年9月号からの新企画「私の逸品」ですが、亀十のどら焼き・青森県のお酒や食材と、食べ物の流れでしたが、今回は方向性が違い申し訳御座いませんが、ご紹介させて頂くのは、音楽CDアルバムでH i i S T A N D A R D の【MAKING THE ROAD】です。

誰しもこの音楽を聴けばその当時のことを思い出すという曲があると思います。私の場合、パンクロックバンドのH i i S T A N D A R D (ハイスタンダード)の楽曲です。

通称「ハイスタ」をご存じの方がいらつしゃれば幸いです。この【MAKING THE ROAD】は1999年に発表されインディーズでは異例の国内外で100万枚以上を売り上げた音楽アルバムです。何より「ハイスタは、私にとっては青春時代そのものです」

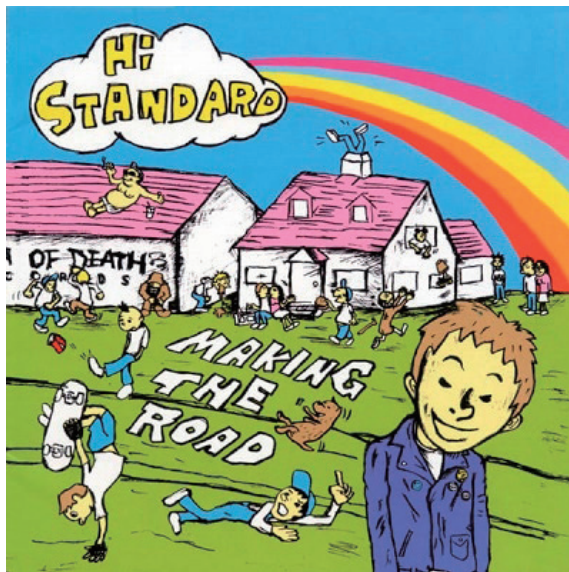
ハイスタを初めて聴いたのは高校生の時で同じ部活の友人から「これ聞いてみて!」とウォークマンを渡され、イヤホンから流れる音に「何だこれ!」と声が出たのを覚えています。その頃はアイドルやJPOPしか知らなかったところに、衝撃的な激しさとメロディーが合わさった音は全く別次元の音で、ハイスタの音楽に一瞬で虜になっていました。

当時の私は部活に明け暮れる生活を送っており、大学に進学しても寮生活、厳しい練習、先輩からの指導と心が折れる日々がありました。もちろん社会人になっても、心が折れる日々の連続で、外注先から「こんな安い金額で仕事を取って来るな!」と怒られた日も、上司から「何回同じ間違いをするんだ!」と怒られた日も、彼女に「別れましょ!」と言われた日も……。辛かった思い出のバックミュージックとして常

にハイスタが流れていたことで、そんな思い出も良い経験だったと前向きにさせてもらっている今があります。

11年もの活動休止後の再結成・再活動・新曲リリース・メンバーの不幸とバンドとして色々な困難がありました。が、いつ聴いても色褪せず、ずっと輝き続けているメンバーの姿にファンとしてはとても嬉しくて、いつまでも憧れの存在です。

学生時代から元氣と勢いをもたらしているH i i S T A N D A R D の【MAKING THE ROAD】をご紹介させて頂きました。是非聴いてみて下さい。



ガチ中華

広報委員 双信工業株式会社

水田 三喜男

新型コロナウイルス感染症も第五類に引き下げられたこともあり外食することも増えてきましたが最近、日本の飲食店で本場の「中国料理」を食べる機会がありました。食べて思ったのが今まで食べてきた中華料理とは別物? といったものでした。

私の認識として中華料理と言えば町の中華料理店などで焼き餃子や青椒肉絲、麻婆豆腐など、日本人にも慣れ親しんだ味だと思います。私も小さい頃からよく食べていて中華料理は大好きですがそれとは違う料理??

聞いたところによると、いわゆる「中華料理」は本場の中国の料理を日本人の味覚に合うようアレンジされた料理ということだそうです。私はエビチリが好きなのですが、中国にはその料理は存在せず料理の鉄人で有名な陳健一さんの父親の陳建民さんが日本で考案したそうです。そういった形でアレンジされた中華料理が日本全国に広まって現在も美味しく頂けるのは、それはそれで素晴らしい功績だと思います。

その日本の「中華料理」に対して、本場中国で食べられている家庭料理や地方料理を「中国料理」としています。中国も広いので「四川料理」「広東料理」「上海料理」「北京料理」など地域ごとに分けられています。地域によって料理が異なるのかな、とはなんとなくわかります。四川料理は辛いといったざっくりとしたイメージですが(笑)。

私はネジ業界に入る前、二十代ですから三十年前くらいですね、中国生産がメインの会社にエンジニアとして勤めておりましたので生産の立ち上げの際などに香港経由で深圳、東莞に二週間から長い時で一

か月と出張する機会が多くなりました。その時の食事はだいたいホテルのレストランで広東料理系がメインで、日本の中華料理と比べてそれほど違和感なく普通に美味しく食べていましたが、昼食時、工場内の食堂で食べる料理はあまり口に合わず一か月もすると日本食が恋しくてたまりませんでした。中国に行ったのはその時期だけでした。

本題に戻りまして、本場といわれる「中国料理」を食べた時に中華料理とは別物? と思ったと同時に昔を思い出すような懐かしい味とも思ったのです。そう、今となっては忘れていた前述の中国出張での工場での食事の記憶を漠然とですが思い出したのです。調理が似ていたのか香辛料が同じようなものだったのかは残念ながら思い出せませんが。ただその時と違うのが普通に美味しいと思ったこと。初見のものが多すぎて中国のどこの地方の料理かも覚えられませんでした。本場の「中国料理」をまた食べに行きたいと思った次第です。

そんな本場の中国料理が日本で食べられるお店を巷では「ガチ中華」と呼ぶようになって日本人にも人気が上がってきているようです。最近、会社近くの駅にもガチ中華のお店がオープンしたようなので早速食べに行きたいと思っています。



組合員だより

◇住所変更

墨田支部 半澤鋼業(株) (令和5年5月29日より)
〒130-0022 東京都墨田区江東橋5-8-7

(電話、FAX番号は変更なし)

訃報

昌栄支部 金平製作所

代表 金平力士様 御母堂 金平巳佐子様

五月十七日に逝去されました

謹んで哀悼の意を表しご報告いたします

◇東鉄ゴルフ会報告◇

本年度第2回(通算第157回)のコンペが5月18日に行われました。7位までの成績は左記のとおりです。

第 157 回成績 京葉カントリー倶楽部

順位	氏名
優勝	松本 浩
二位	石川 隆一
三位	時崎 雅広
四位	野口 俊家
五位	馬場美由紀
六位	小谷 彰宏
七位	深澤 一男

組合の会議から

- ◇五月 二三日 規格委員会 午後六時三〇分(東鉄会館)
- ◇六月 六日 福利厚生委員会 午後六時(東鉄会館)
- 一五日 広報委員会 午後六時(東鉄会館)
- 二〇日 流通経営委員会 午後六時(東鉄会館)
- 二八日 総務委員会 午後六時(東鉄会館)
- ◇七月 五日 理事会 午後五時三〇分(東鉄会館)
- 二五日 規格委員会 午後六時三〇分(東鉄会館)
- ◇八月 八日 総務委員会 午後六時(久保田)
- 二二日 規格委員会 午後六時三〇分(山惣)
- 二四日 財務委員会 午後五時(東鉄会館)
- 二四日 総務委員会 午後六時(東鉄会館)
- 二九日 流通経営委員会 午後六時(東鉄会館)

表紙のごとば

ねじとかけて、水分補給ととく。そのころは、どちらも私たちの生活には欠かせないものでしょう。そんななぞかけを思い浮かべる程に、夢の国(東京ディズニーランド)の発想力に驚きと面白さを感じました。地面にめり込んでいる様子もユーモアを感じます。頭を柔らかく何事も楽しんで行きましょう!

城南支部 大栄工業株式会社 大西 範彦